

新型カートリッジ、MCQ30Sの登場です



新たにサファイアカンチレバーを採用

オルトフォンより新型MCカートリッジの登場です。

1978年の初代MC30発売以来、代々の「30」は同時代の上級ラインのカートリッジで得られた技術をいち早く取り入れ、ハイスペックかつコストパフォーマンスにも優れたシリーズとして伝統を積み重ねてきました。

「MC30」を冠するモデルとしては6代目であったMCQ30は、本シリーズでは初のシバタ針スタイラス / ボロンカンチレバーの採用によりオルトフォンが考える現代のHi-Fiサウンドを体現したものとなりましたが、昨今の世界的なボロン材の希少化に伴い本シリーズでの使用が困難となったため、カンチレバー素材の変更を余儀なくされました。

これに対しオルトフォンは長年蓄積してきた技術とデータを元に検討を重ね、その結果としてボロンはもちろん、MC・Cadenzaシリーズのカンチレバーとして採用されているルビーとも近似した性質と、またボロン以上の剛性を誇るサファイアを採用。

オルトフォンのカートリッジにおいては既にMC5000(1990年発売)にサファイア・カンチレバーが採用されており、かつてのフラッグシップクラスを彷彿とさせるサウンドの「30」シリーズが誕生したとも言えるでしょう。

「MCQ30S」は、MCQ30によって現されたオルトフォンの理想とする現代型サウンドを忠実に引き継ぎつつもそれに甘んじず、豊富なノウハウを活用することで生まれた「30」シリーズの7代目です。シバタ / サファイアのもたらす、極めてクリアなHi-Fiサウンドをお楽しみください

MCQ30S 定価 ¥ 95,000 (税別) JAN: 5705796271225 発売中
MCQ30S針交換(ユニット交換) 定価 ¥ 62,000 (税別) 発売中

●出力電圧(1kHz, 5cm/sec): 0.3mV ●チャンネルバランス(1kHz): 1.0dB以内 ●チャンネルセパレーション(15kHz): 15dB以上 ●周波数特性: 20Hz-25,000Hz@-3dB ●トラッキングエラー(315Hz, 水平): 80μm ●水平コンプライアンス: 15μm/mN ●スタイラスタイプ: シバタ針 ●スタイラスチップ半径: r/R 6/50μm ●カンチレバー素材: サファイア ●適正針圧: 2.3g ●トラッキング角度: 20° ●内部インピーダンス: 5Ω ●推奨負荷インピーダンス: 20Ω以上 ●コイル線材: Aucurum ●カートリッジシェル素材: 合成樹脂 ●自重: 9g

オルトフォンジャパン株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島2-2-6-6F TEL: 03-3818-5243 <http://www.ortofon.jp>
Ortofon A/S Stavangervej 9, 4900 Nakskov, Denmark